

県下第一の伊吹ひばの老樹
箸立天神伊吹ひば

指定区分	県指定天然記念物
読みかた	はしだててんじんいぶきひば
所在地	真庭市垂水(箸立天満宮)
指定年月日	昭和44年7月4日
解説	根元周囲約7m、高さ約13m、樹齢約700～1000年で、県下第一の伊吹ひばの老樹である。菅原道真の立てた箸が成育したと伝えられる。
アクセス方法	JR美作落合駅から約2km
公開状況	
設備	
備考	

きつずページ

していくぶん (指定区分)	県指定天然記念物
ぶんかざいめい (文化財名)	箸立天神伊吹ひば
よみかた	はしだててんじんいぶきひば
しょざいち (所在地)	真庭市垂水(箸立天満宮)
していつひ (指定した日)	昭和44年7月4日
せつめい	根本(ねもと)のまわりがおよそ7メートル、高さおよそ13メートルの大きなヒバの木です。樹齡(じゅれい)はおよそ700から1000年で、岡山県の中でももっとも古いヒバです。学問(がくもん)の神(かみ)さまといわれる菅原道真(すがわらのみちざね)が、ここで弁当(べんとう)を食べたあと、箸(はし)を立てたら、そこから芽(め)が出て成長(せいちょう)したという伝説(でんせつ)があります。